

第3回 国道399号法面崩落に係るいわき地方対策本部会議

次 第

日時：令和7年6月20日（金）11時～

場所：いわき合同庁舎本庁舎4階大会議室

1 開 会

2 挨 拶

3 議 題

（1）交通開放について

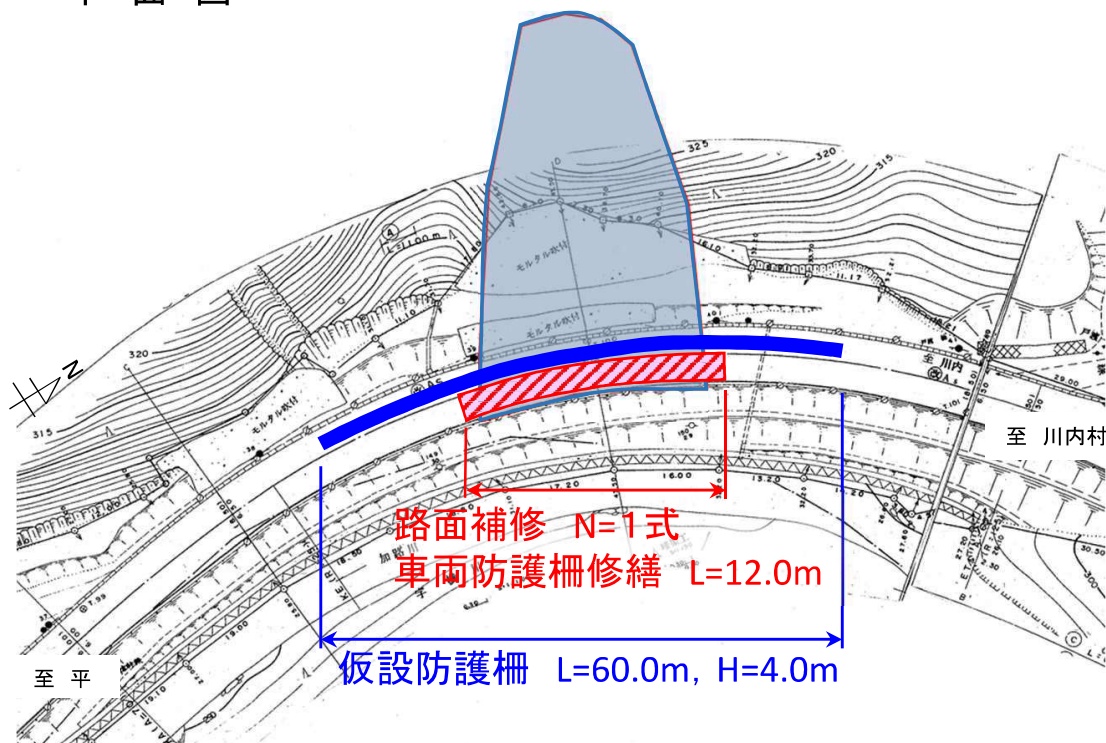
（2）意見交換

4 閉 会

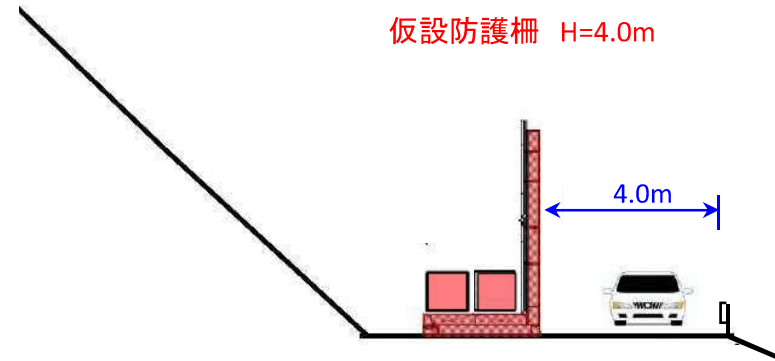
資料 1

国道399号法面崩落について

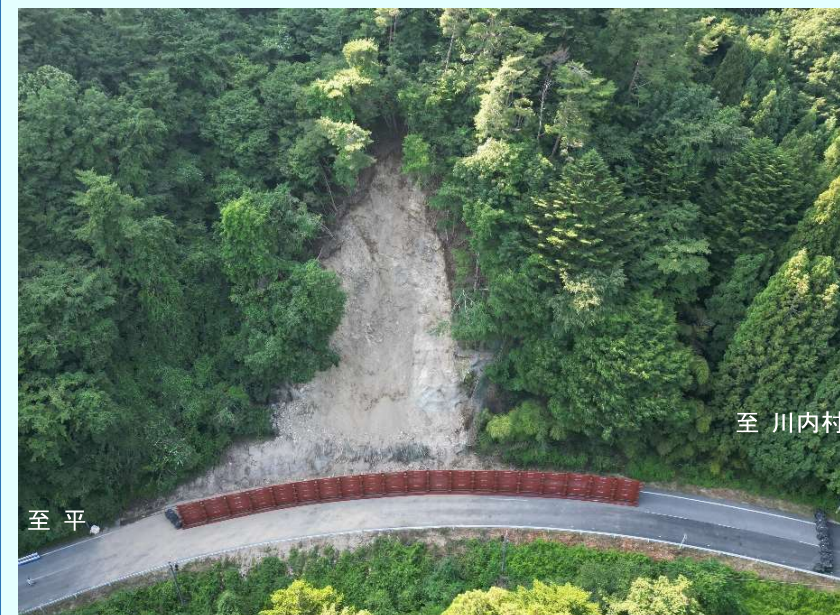
平面図



標準横断面図



現場状況 (R7.6.19撮影)



■災害概況

- ・災害箇所：福島県いわき市小川町上小川字猪小屋地内
- ・発生日時：令和7年5月29日(木) 午後1時30頃
- ・法面状況：延長L≒30m、高さH≒40m、土量V≒1,000m³
- ・被害状況：法面崩落(コンクリート吹付、落石防止網破損)
車道の閉鎖、電柱の破壊

■今後の対応

仮設防護柵設置、路面及び車両用防護柵の補修、仮設信号機等の保安施設の設置後、法面崩落箇所周辺地山の変状有無を再確認し、交通開放前の安全を確認後、**6月21日(土)15時**に片側交互通行による一般車両の交通開放を行う。

法面崩落箇所の通行規制について

1、規制期間

交通開放から復旧工事完了までの期間

2、規制基準

雨 量	通 行 止
	連続雨量120mm(神楽観測所(河))
	解 除
	雨量収束後、現地を巡視し安全を確認した後

3、地震発生時の対応

震度5弱以上(平四ツ波、三和)の地震が発生した場合、
優先的に巡視を行い現地状況を確認

4、規制区間

いわき市小川町上小川字猪小屋地内
～ いわき市小川町上小川字沼地内 【約2km】